



# 環境省シンポジウム プレゼン資料



令和2年1月18日（土）  
九州財務局長 大津 俊哉  
(前 内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局参事官)



# 政府基本方針 (2019.12.20閣議決定)

## SDGsを原動力とした地方創生を推進

(趣旨)

**SDGs**の基本理念 = **地方創生**の求めるもの

国、地方公共団体等において、様々な取組に経済、社会  
及び環境の統合的向上などの要素を最大限反映



全ての関係者の役割を重視し、「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と  
包摂性のある社会の実現を目指して、経済・社会・環境を巡る広範な課題解  
決に統合的に取り組む



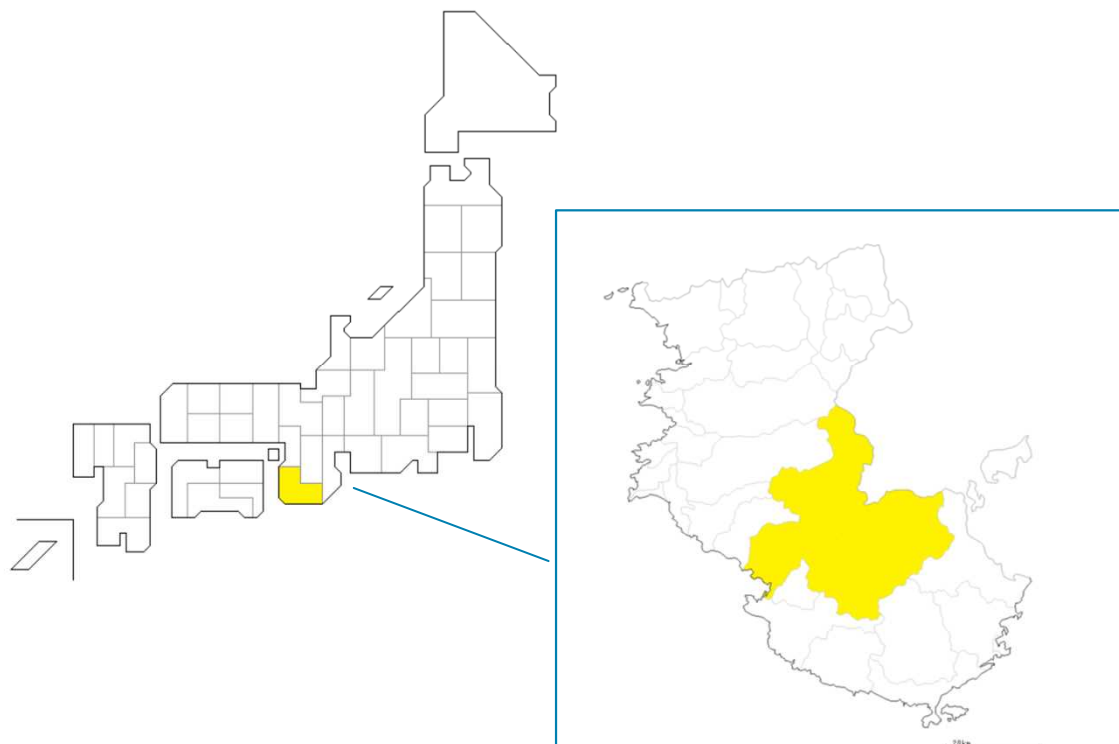
# SDGsを原動力とした**地方創生**の例 (二つ)

- 1 和歌山県**田辺市**
- 2 富山県**南砺市**



# 1 和歌山県田辺市

～担い手は中から見つかる～



人口：82,537人  
(2018.10.1)







# 田辺版ローカルSDGsの主な取組み

## ○ サステイナブル・ツーリズム「持続可能な観光」の日本における牽引役

(世界文化遺産「熊野古道」、自然・文化資源の活用)

## ○ 地域循環共生圏の重視

## ○ 担い手同士のパートナーシップの重視

8 働きがいも  
経済成長も



9 産業と技術革新の  
基盤をつくろう



11 住み続けられる  
まちづくりを



14 海の豊かさを  
守ろう



15 陸の豊かさも  
守ろう



17 パートナーシップで  
目標を達成しよう



平成26年度 地球環境基金助成事業

サステイナブル・ツーリズム国際認証

# 熊野フォーラム

[記録集]

2015年1月30日(金)~2月1日(日)

於：和歌山県田辺市

[主催]

NPO法人日本エコツーリズムセンター

[後援・協力]

観光庁

国連世界観光機関(UNWTO)アジア太平洋センター

一般財団法人アジア太平洋観光交流センター(APTEC)

NPO法人エコロジック協会

[協賛企業等]

一般社団法人田辺市熊野ツーリズムビューロー

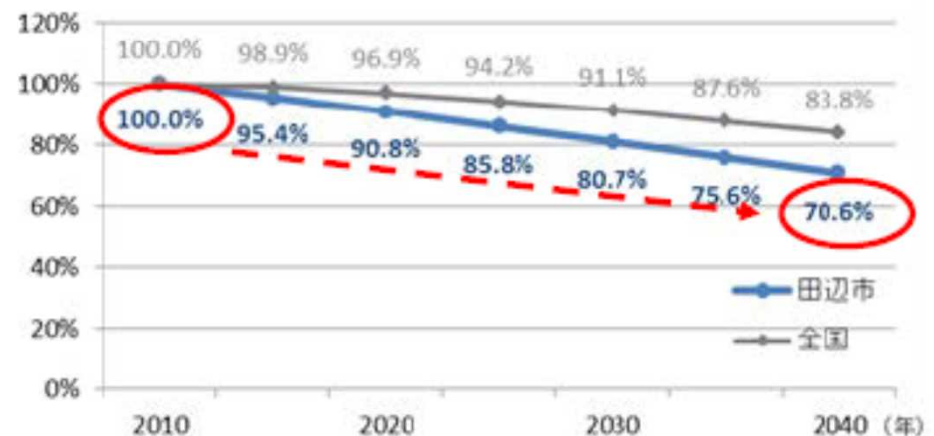
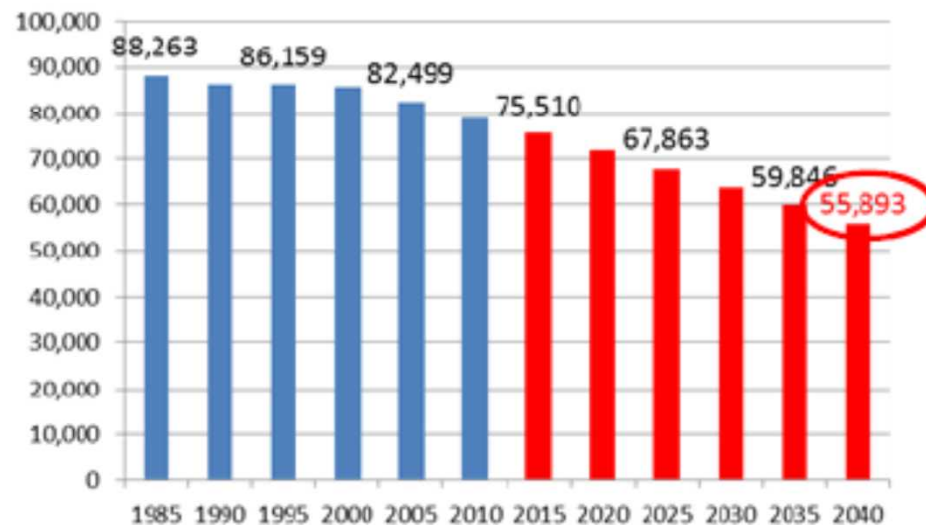
株式会社スピリット・オブ・ジャパン・トラベル







# 全国平均よりも早いスピードで進む人口減少



人口減少が進むと田辺市はどうか？

(出所) 総務省「平成22年国勢調査」  
国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」(平成25年3月推計)



## 専門部署の設置 (縦割れ行政、しがらみからの脱却)



世界遺産登録10周年、合併10周年など  
大きな節目をチャンスにしたい!



平成26年4月に**たなべ営業室**を創設し、  
「価値創造プロジェクト」始動へ

・ <取組①> 首都圏を中心としたプロモーション

・ <取組②> 戦略ビジョン・戦略プランの策定

# 実践的なノウハウを持つ富山大学との連携



地域経済活性化の現場で活躍する  
富山大学地域連携推進機構 金岡省吾教授 に協力依頼

H20~21 富山大学にて試行実験/プログラム開発



H23~ 魚津市へノウハウ移転 (H21~22職員研修⇒H23協定)



里山・山間部 <地域資源活用型>

H26~ 高岡市へノウハウ移転 (H25協議スタート⇒H25協定)  
<H29~ 高岡市⇒呉西圏域連携中核都市圏6市>



都市部 <地域課題解決型>

H26~27 田辺市へノウハウ移転 (戦略ビジョン・プラン策定)

▶県外自治体であっても大学や他地域への波及が見込める

魚津市+高岡市ハイブリッド型

市職員の人材育成も (コンサルタントへの丸投げではなく、自分で考えて行動する!)

- ・ 社会情勢
- ・ 国の動向 (国土形成計画、地方創生...)
- ・ 全国の事例
- ・ 魚津市、高岡市でのノウハウ



## 国土形成計画・地方創生を現場で実践！

地域が生き残るためには、  
地域で「稼ぐ」プレイヤーが必要

- 外部人材に頼るのではなく、  
地域企業の**第二創業支援**（30～40歳代、意欲のある二代目…）
- 本業を生かし、**地域課題をビジネスで解決**する  
（CSV、ソーシャルビジネス…）

持続可能な地域づくりへ

## 田辺市と富山大学地域連携推進機構が 「人材育成の連携に関する覚書」を締結



(平成28年1月)

田辺市より共同研究員として**職員1名**を派遣し、具体化へ

13

## 近畿財務局和歌山財務事務所が支援



- ・数回にわたる塾への出席、意見交換
- ・優良事例として発信
- ・**地元金融機関への指導**、意見交換会の実施

15

## 田辺市と日本政策金融公庫との協定締結



- ・たなべ未来創造塾の運営に対する全面的な支援  
(カリキュラム作成、講師選定、**塾生推薦**…)
- ・積極的な**融資支援** (無担保・無保証での融資)

14



12

# 「産学官金」が一体となった運営体制の構築





# たなべ未来創造塾

▼第3期修了式





- ・ 30歳代を中心とした地域を担う異業種を選抜 (MAX12名)  
(地方では自ら手を挙げない、テーマを絞りすぎると集まらない)
- ・ それぞれが連携することを念頭に置いた人選

1期生	2期生	3期生
 家具屋 介護福祉士 農業	 工務店 養鶏 CG/バス+木工	 居酒屋 介護福祉士 うなぎ屋
 特産品販売 デザイナー 工務店	 育林業 表具店 自動車販売	 携帯ショップ 農業 ホテル
 酒屋卸 建材屋 新聞記者	 土地家屋調査士 薬局 イタリアン	 コーヒー卸 フレンチ 看板店
 イタリアン 旅館業 梅加工業	 一級建築士 塾講師 農業	 鮮魚店 リトミック教室

## 田辺市の実情にあった実践者や専門家を招聘

### 市外講師

**「地域活性化論」**  
～小さな拠点、新たな公、CSV～  
富山大学地域連携戦略室  
金岡 省吾 教授

**「データから見る地方創生」**  
～地域課題と地域活性化とは～  
(株)日本能率協会総合研究所  
塩見 一三男 氏

**事例「津屋崎ランチ」**  
～空き家再生・移住支援・起業塾～  
津屋崎ランチ  
山口 覚 氏

**「超高齢社会ビジネス」**  
～生活支援市場を展望する～  
三菱UFJリサーチ&コンサルティング  
岩名 礼介 氏

### 市内講師

**「世界遺産の活用」**  
～世界遺産の価値をビジネスに～  
田辺市熊野ツーリズムビューロー  
多田 稔子 氏

**事例「熊野米プロジェクト」**  
～地域課題・地域資源をビジネスに～  
(株)たがみ  
田上 雅人 氏




# カリキュラム構成

## (1)講義+ディスカッション (3時間)

- ・新たな地域活性化論とは (CSV、ソーシャルビジネス、クラスター…)
- ・田辺市の地域課題とは (地方創生…)
- ・ケーススタディ

全14回

## (2)演習〈4コマ〉 (ビジネスプランの構築)

- ・従来の講演会形式ではなく、ディスカッションを通じて**塾生自らが考える**
- ・**田辺のことを知る** (地域課題・地域資源は何か)
- ・実践者どのようにビジネスを創出したのか  
**いきさつ・考え方を知る**



(株)中村工務店 中村 文雄 (1期生)  
 (株)横田 横田 圭亮 (1期生)



**交流人口と定住人口、地域住民をエンゲージメント**  
 - the C U E (ゲストハウス+シェアハウス+カフェバー) -



23

CONSERVA 金丸 知弘 (1期生)

**東京から龍神村へ移住。地域のサードプレイスへ**  
 - Café、瓶詰食品工房、パン屋を開業 -



25



岡本農園 岡本 和宜 (1期生)

**自分たちの畑は自分たちで守る。若手農家で「チームHINATA」結成**  
 - 「獲る⇒解体⇒食べる」まで取り組むことで地域課題が地域資源へ -



24

焼きたてぱんD'oh 浅賀由貴乃 (2期生)

**田辺を好きになるパン屋「焼きたてぱんD'oh！」を開業**  
 - 同期生とコラボした「地域コラボぱん」など -



17  
 26



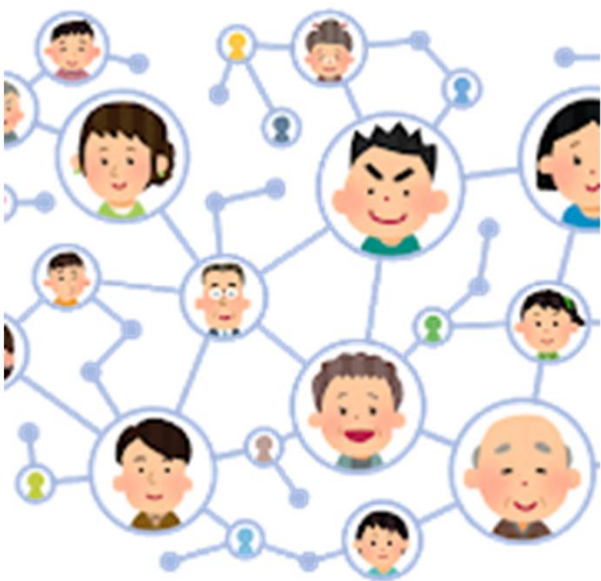
# 人がつながった新名物「ジビエバーガー」



ColoGraphical 竹林 陽子 (1期生)  
(有)榎本家具店 榎本 将明 (1期生)  
(株)中川 中川 雅也 (2期生)

## 虫食い材 (あかね材) に光を! 「BokuMoku」プロジェクト

—地域内で入口～出口まで木材に関わる事業所が集結—





# 実行率 = 70%超 (17/24 1~2期)

第1期



## 人との交わりでできた日本酒「交」

堀 輝希(株)協忠商店

「絆文化遺産『熊野古道』を加える外国人観光客は年々増加しているものの、これまで熊野市には、地域の食を味わいたいという外国人が訪れたい場所がありませんでした。こうしたことから、堀輝希さんは、酒米だけでなく、地元産の食用もち米である「熊野米」を原料とした日本酒を醸造しようと、熊野の酒蔵に協力を依頼し、熊野の気候も行う色合わせしながら酒を造る。熊野のサポートメンバーに協力を得ながら、ワークショップなどを通じて人が交わることで今までにない日本酒が出来ました。堀さんのこれからは人と人をつないでいきたいという思いから「交」と名づけられました。



第2期



## くるまのことは何でも相談に乗ります くるまを置かないくるま屋

豊船知店(アップライフ(株))

中心市街地では、空き家や空き店舗が増加するとともに、高齢化などの地域課題も抱えています。豊船知店さんは、こうした課題解決に向け、商売の志を西郷を代表し、車のことなら何でも相談に乗りますという役割に立ち寄る自動車専門店「アップライフ」を立ち上げました。空気が進む中心市街地の賑わい創出に貢献するとともに、車の相談に乗ることで地域の活性化と光栄の場も創出しながら、将来的には海外出張者などのサービスを始めることにより、安心して暮らせる生活サポートまでを一体的に取り組みしていきたいとしています。



第2期



## お仕事創造空間「シリコンBAR」

石山登吾(株)高橋工務店

全国的に人口減少や少子高齢化などの様々な地域課題を抱えている中、田辺市では全国平均を上回るスピードで人口減少が進んでいます。特に、高校を卒業し大学進学や就職などで市外県外に転出する若者の減少が著しく、その要因の一つに「自分が働きたい仕事がない」と指摘されています。そのため、石山登吾さんは、セミナーやワークショップを通じて、新しいことにチャレンジしたい人たちが集まる空間、交流する拠点を創出することで、自分たちの仕事は自分たちで作ろうと「シリコンBAR(知恵酒場)」を立ち上げました。



第2期



## 空き家管理サービス「たなばん」

田中弘志(土地家屋調査士田中事務所)

田辺市の空き家率は18.5%、全国平均の13.9%を大きく上回っています。さらに、その空き家のうち52.2%が駅から2km以内の市街地に集積するなど、大きな地域課題となっています。(平成28年度市・土地区画調整)しかし、老朽化された空き家をそのまま放置されていたり、「敷物を置いている」「知らない人には貸したくない」などの理由から活用される空き家が非常に少ないというのが現状です。そのため、空き家管理を受託することで、所有者との関係構築を構築し、その後の活用につなげようと、2期生の田中弘志さんが中心となり、実業家、司法書士とともに空き家管理サービス「たなばん」を創設しました。



第1期



## 竹害から地域を救いたい 「熊野の橋渡し」

赤井正則(AKA)〜熊野コネクティブ〜

激変した天気が、夏や秋への目の先を塗り、農作物の育ちも悪くなるなど、森林環境や生態環境に影響を及ぼしています。一方、田辺市には、絆文化遺産「熊野古道」や世界遺産域といった地域資源を有し、外国人観光客が大幅に増加するなど、その魅力が世界に広がっています。赤井正則さんは、竹害対策と被害を低減しつつ、熊野市から田辺市を結ぶ観光客の「道」として使ってもらえることで熊野への観光を促進しながら、持続可能な世界遺産の保全へと役立てることができないかと活動を行っています。



第2期



## 子どもたちが憧れる農業を目指して

野久保太一(十秋園)

農産物の価格低下により農産所得が低下し、その結果、農業の従事者が不足しています。こうした課題を解決するため、魅力ある農業をやり、次世代に農業を引き継いでいこうと、年約30年もの経験が蓄積できるといふ自園の強みを生かして、地域の子どもたちと一緒に「ずんだマルシェ」を開催したり、地域の農産品工場「あてり」で収穫した「あまてはん」(あひ)を製造した漬物「あまてはん」を販売し、加工品開発や「地域コラボ」への参加材料など、子どもたちが憧れる農業を目指して活動しています。



第2期



## 食の安全と健康な鶏を追い求めて

石塚源太郎(とりとんファーム)

日本の畜産における飼料の約1/3が外国産に依存しており、食の安全な食を供給してほしいという消費者ニーズに応えられない現状があります。そのため、とりとんファームでは、これまで使われていた身近な未利用食材を飼料として飼料に活用するとともに、近隣のいちば産肉鶏場から出る鶏糞を鶏小屋の糞尿処理に利用するなど安心安全な食の提供にこだわり続けています。また、手作りの鶏皮で平飼することで健康な鶏を育て、将来的には、産卵や加工品開発などに無駄の損を減らしていきたいと、若狭さんの挑戦はまだが続きそうです。



※一部のみの掲載



(株)紀伊民報 喜田 義人 (1期生)

# 「産学官金」 + 「言」

地域への発信力が大きい地方紙との連携



**塾生それぞれが新たな一歩を踏み出した**

**もし、10年継続できれば…**

**年10名×10年×50%=50のプロジェクト！**

**大きな一つのプロジェクトよりも  
地域に根差したスモールビジネスを数多く創出**



# 田辺モデルに各地が注目

産官学金言

意欲あるマチの二代目

中から「みつける」

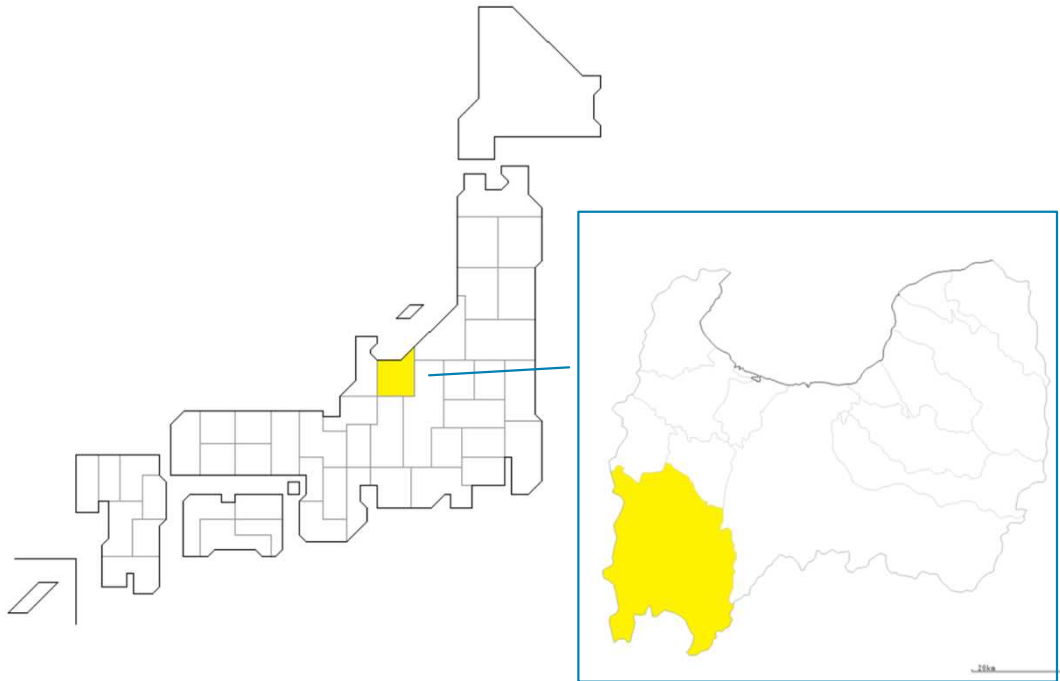
土曜日の午後 みんなで





## 2 富山県南砺市

～関係人口・副業人材を生かした地方創生～



人口：56,743人  
(2018.10.1)





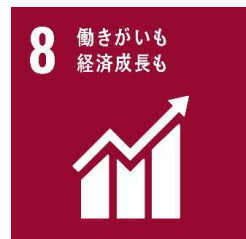
# 南砺版ローカルSDGsの主な取組み

○ 支えあいによるまちづくり、  
木材等地域資源の循環重視

○ 人の取り合いでなくシェアの発想



○ 政府の「SDGs未来都市」に選定された



# 南砺市『副業』応援市民プロジェクト概要



## 南砺市企業の課題

事業拡大のノウハウやスキルを持つ高度人材が地域に少ない。また、それら人材を継続雇用する企業体力も不足。

## 南砺市の課題

Uターン促進につながる良質な関係人口の創出。継続的に南砺市と関わり、南砺市のファンとなる応援市民を増やす。

## 都市部人材（正社員）

キャリアアップや良質な経験機会を得たい都市部人材と、人材不足の地方企業を「副業」でマッチングするサービス。

南砺市

副業を通じた良質で継続的な関係人口  
将来的な移住・定住

都市部

将来的に  
Uターンにつながる  
関係人口増やしたい



南砺市役所

事業拡大したい  
人材育成したい  
雇用はできない



南砺市企業

新しい人材活用  
セミナー・啓蒙

南砺市『副業』応援市民  
プロジェクト拠点  
SAKURA CREA  
NANTO CITY CREATOR PLAZA SAKURA CREA



南砺市企業の  
副業人材募集

趣味

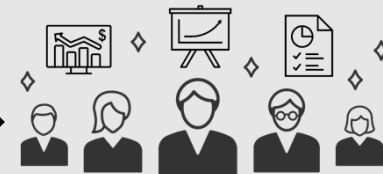
帰省

地域貢献  
地方創生

すぐに  
移住はしない

副業  
したい

実力を  
試したい



都市部人材

営業強化やマーケティング手法、IT活用、海外進出など、都市部企業の正社員がもつ業務スキルやノウハウを「副業」で取り込み、事業強化につなげる。

南砺市、南砺市商工会、(株)grooves (グルーヴス) が南砺市クリエイタープラザを拠点とし、都市部人材と地域企業のマッチングを促進します。

「副業解禁」されている企業に勤める正社員は様々な業務スキル・ノウハウを持っている。お小遣い稼ぎより「やりがい」を重視する高度人材層。





## 木製バットの名産地！木製バットビジネスの経営企画者を募集！

株式会社ロケット

富山県 福光市 福光町



MESSAGE  
ひとこと  
メッセージ



南砺市福光は木製バットの生産地として有名です。プロ野球選手のバットの多くも福光で作られたバットが試合使われており、市内にはバットミュージアムもあり野球好きにはたまらないマチです。

## 募集要項

スキル	経営企画
業種	製造業
事業課題と期待すること	木製バット製造の会社としての今後の中長期戦略を見据えた現状分析や戦略作りを一緒に考えてほしい。
募集条件・スキル	事業戦略や営業・販売に関する責任者または経験者。野球好きは大歓迎。（※野球経験者ではなくても大丈夫です）
帰省地・最寄駅	富山県南砺市/JR城端線福光駅
副業スタイル	月1回の来社打ち合わせと電話・メールでの相談をお願いします。
イメージする年齢	35歳～44歳
謝礼（月額）	5万円



## 奈良出身の元外資コンサル / 現在は外資製薬で働く東京のトップ人材が、副業で富山のバットメーカーを救う！

富山県南砺市福光のバットメーカー「ロンウッド」で、月1回の副業経営企画！ 齊田さんの活躍をご紹介します！



# プレゼン限りの資料

# プレゼン限りの資料



## 福光タクシー 株式会社

所在地：南砺市福光373-1  
従業員：29名



輸送サービスを活用した企画の提案

2018年10月19日 → 2018年12月14日



応募人数

.....

# 12名



副業者

滋賀県彦根市出身。複数の大手食品メーカーで商品企画・広告戦略等を担当。海外勤務経験あり。

世界トップクラスの文化を持つ日本の地方を発信したい

## 石崎家具 株式会社

所在地：南砺市福光6758  
従業員：34名



法人顧客向けの企画や営業戦略の策定

2018年8月21日 → 2018年9月30日



応募人数

.....

# 7名



副業者

**東京都在住。企業間のコラボやマーケティングの経験が豊富。  
人脈を生かした宣伝活動も可能。**

経験や人脈を生かし、売り上げアップに貢献したい



### 日の出屋製菓産業 株式会社

所在地：南砺市田中411  
従業員：330名



自社商品の海外向けECの運営サポート

2018年7月13日 → 2018年8月3日



応募人数

.....

# 3名



副業者

富山県内出身。台湾で日本製品の販売事業など手がける起業家。  
中国語・英語が堪能。

地元銘菓に愛着。スキルを活かし、少しでも富山の発展に貢献したい

#### (4) 対応記録、Skill Shiftでの掲載データ

以下、市内企業に対するセミナー参加後での掲載までの対応を行い、合計16件の副業掲載を実施した。

No.	事業者名	募集タイトル	ジャンル	対応日	対応内容	募集期間	応募者数	採用の有無	採用人数
1	日の出屋製菓産業株式会社	老舗米菓「しろえびせんべい」の越境ECの運営サポート	営業企画	2018年7月11日	海外事業および海外ECサイトの運営に関する相談内容について副業掲載を薦め、募集を行った。	2018年7月13日 → 2018年8月3日	3名	有	1名
2	石崎家具株式会社	<木工の街の家具メーカー>営業戦略の強化をお願いします！	営業企画	2018年8月17日	B2Bの営業戦略・企画および店長クラスの人材育成を期待し、営業力強化の募集を行った。	2018年8月21日 → 2018年9月30日	7名	有	1名
3	福光タクシー株式会社	タクシーなどの輸送サービスを活用した企画提案大募集！	営業企画	2018年10月19日	タクシーを活用した観光企画と一緒に考えられる人を求め、営業企画で募集した。	2018年10月19日 → 2018年12月14日	12名	有	1名
4	一般社団法人利賀ふるさと財団	標高700mの大自然に囲まれたキャンプ場の集客を上げたい！	営業企画	2018年10月19日	キャンプ場の活性化および利賀に通える人・利賀の地域性をよく理解してくれる人を募集した。	2018年10月22日 → 2018年10月29日	6名	有	1名
5	スタジオパール株式会社	地方創生のための新事業企画・マネジメントができる方を募集！	営業企画	2018年10月15日	事業相談および、テレビ電話ツールの使い方についてフォロー対応を行った。	2018年10月22日 → 2018年11月1日	4名	有	3名
6	合同会社太陽	ボディケア（整体）事業の経営戦略をお願いします！	経営企画	2018年10月19日	店舗が移転してからの新たな営業先の開拓および経営計画作りを一緒に考えてくれる方を募集した。	2018年10月24日 → 2018年12月17日	2名	無	-
7	株式会社ワイズモトスポーツ	イタリアブランドのオートバイ販売を加速させる経営企画者を募集	経営企画	2018年10月22日	バイクの輸入・販売代理店のビジネスに関する経営・販売戦略を一緒に考えてくれる方を募集した。	2018年11月2日 → 2018年12月17日	4名	無	-
8	立野原観光農園	いちご狩り農園の経営企画と一緒に取り組んでくださる方を募集	経営企画	2018年10月24日	別の助成金事業とのバランスを考慮し、中長期的な経営計画を一緒に考えてくれる方を募集した。	2018年11月5日 → 2018年12月17日	5名	無	-
9	株式会社ロンウッド	木製バットの名産地！木製バットビジネスの経営企画者を募集！	経営企画	2018年10月22日	営業および社内人材育成などの計画を作成するために、経営企画を一緒に考えてくれる方を募集した。	2018年11月6日 → 2018年12月14日	9名	有	1名
10	オカダ電装	車好き集まれ！自動車整備工場の経営戦略サポート！	経営企画	2019年3月4日	先代から代替わりを行い、今後の経営計画・事業計画について一緒に考えてくれる方を募集した。	2019年3月5日 → 2019年3月12日	4名	有	1名
11	株式会社山秀木材 ヤマヒデホーム	WEBからの誘客増加の戦略企画を一緒に考えてくださる方募集！	情報システム	2019年3月4日	現在での対面・口コミによる問い合わせに加えて、HPやSNSなどのインターネットからの問い合わせ増加を目的としたIT活用ができる人材を募集した。	2019年3月6日 → 掲載中	10名	現在募集中	-
12	株式会社島田木材	森林資源を活かした商品企画のアイデア提案求む！	商品開発	2019年3月1日	利賀のミズナラなど森林資源を活用した自社商品作りができる商品開発担当を募集した。	2019年3月6日 → 2019年3月12日	6名	有	1名
13	株式会社KO-KEN	北陸の食の販路拡大のための営業企画募集！	営業企画	2019年2月28日	機能的野菜を活用した商品作り、販売店開拓を行える営業人材の募集を行った。	2019年3月6日 → 掲載中	11名	現在募集中	-
14	株式会社新陸運輸	【会社を整える】トラック運送・倉庫業の人事戦略担当を募集！	人事・組織開発	2019年3月7日	今後の新卒採用や中途採用者の定着を目的とした人事制度の見直しを予定しており、人事・組織開発に専門性のある方を募集した。	2019年3月11日 → 2019年3月16日	4名	有	1名
15	株式会社国際有機公社	【新鮮な野菜プレゼント】農業ビジネスを考えてくれる方を募集！	経営企画	2019年3月11日	自社ビジネスの棚卸しと、土壌分析などの独自の技術を商品・サービス化するための経営計画作りを一緒に行ってくださる方を募集した。	2019年3月11日 → 2019年3月16日	3名	有	1名
16	株式会社北川電機商会	外部の目線で業務フローの見直しのアドバイスをお願いします！	経営企画	2019年3月12日	複数ある業務システムの統合化を検討しており、業務フローの見直しおよびITベンダーへの発注するためのIT企画を行ってくださる方を求めて募集した。	2019年3月12日 → 掲載中	7名	現在募集中	-





## 田辺市と南砺市の事例から学ぶこと (1/2)

1 地方創生もローカルSDGsも、決め手は ○○

2 ○○については、

やる気あり、ビジネス感覚のある△△中心

そんな△△は、**中から見つかる**。中にいるはず。

育てるよりも、**交流**させて、**その気にさせる**

どうしてもいなければ、外から、

→ **外から**といっても、**抱え込むのは、人不足で困難**



**「シェア」の時代、分かち合おう**



## 田辺市と南砺市の事例から学ぶこと (2/2)

3 ○○の調整役は、自治体だが、  
ビジネス感覚のある△△を見つけるのは、「  
」



4 地方創生もローカルSDGs

「  
」の役割期待大きい



 当地の**金融機関**も、ローカル**SDGs**を  
原動力とした**地方創生**に貢献している



## 肥後銀行

環境省と人材のシェア



## 鹿児島銀行

ローカルSDGs事業への寄付(企業版ふるさと納税)



## 大分銀行

肉用牛の放牧 耕作放棄地回避



## 宮崎銀行

農業法人夢逢いファーム運営



# News Release

2019年10月31日

## 当行行員の「環境省九州地方環境事務所 地域循環共生圏推進員」の採用について

当行は、国連が提唱するSDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）の実現と地域課題の解決に向けた取り組みの一環として、当行行員が環境省九州地方環境事務所 地域循環共生圏推進員に応募することを承諾し、同行員が推進員として選出されましたのでお知らせいたします。

### 1. 主旨

環境省が政府のSDGsアクションプランの一環として推進する「地域循環共生圏」（※）について、同省九州地方環境事務所は、民間企業の人材を活用した推進員を公募することになりました。同推進員は、同省九州地方環境事務所と民間企業等の双方に勤務し、九州地域の「地域循環共生圏」の創出を推進するものです。

当行は、この推進活動を通じ、環境問題等に対する地域金融機関としての社会的責任を果たしつつ、持続可能な地域社会の発展に向け、官民一体となって努めてまいります。

### 記

#### <環境省九州地方環境事務所地域循環共生圏推進員の概要>

勤務先	環境省 九州地方環境事務所
勤務地	熊本市西区春日 2-10-1 環境省九州地方環境事務所内
勤務日数	月～金のうち週 2 日間
業務内容	地域循環共生圏の推進に関わる調査、分析、助言、ネットワークづくり等
雇用期間	2019年11月1日～2020年3月31日
職種	非常勤の一般職国家公務員
採用人数	1名

※地域循環共生圏とは、各地域の自然や人材等の地域資源を最大限活用しながら自立・分散型の社会を形成しつつ、地域の特性に応じて資源を補完し支え合うことにより、地域の活力が最大限に発揮され、脱炭素化・SDGsの実現を目指す考え方のことです。

以上

【本件に関するお問い合わせ】  
 肥後銀行 地域振興部  
 担当：横田  
 電話 096-326-8609

# プレゼン限りの資料



## 健やかにはぐくむひおきっ子支援事業

都道府県名	鹿児島県
作成主体名	日置市
区域の範囲	日置市の全域

### 地域再生計画の概要

子どもを欲しいと願う夫婦への不妊治療費のサポート、出産後の心身のケアや子育て指導を支えるサポート、育児のスターターキットが詰まったマタニティボックスひおきコウノトリ便の配布、インターネットを利用して子育て情報の取得や各種申請ができる子育てワンストップサービスの構築等、妊娠・出産を経て子育て期に至るまでの切れ目のない支援強化により、子育て世代の人々が住んでみたい、住み続けたいと思える市の形成を図り、子育て世代の転出抑制、転入増加を目的とする。

### 適用される支援措置

まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例（地方創生応援税制）



日置市の地形をモチーフにした  
ロゴ入りボックス



第1子用ボックス



## 16. 「肉用牛親子周年放牧による地域課題(耕作放棄地・高齢化・鳥獣被害)解決支援」

(大分銀行)

### 1. 取組の概要

・九州大学や地元関係者(生産者・県・市町・大学・JA・金融機関)等と連携し、国東半島の蜜柑耕作放棄地における肉用牛親子放牧(周年放牧)の支援実施により、肉用牛繁殖事業の低コスト少労働力化(※)と共に、担い手不足解消等の地域課題の解消を実現。放牧牛の高付加価値化に向けた赤身肉の生産についても試験研究を行っている。(※)牛舎・堆肥舎を持たない畜産経営

### 2. 取組を始めるに至った経緯、動機等

・国東半島地域は、昭和40年代に国のパイロット事業で約8,800haの樹園地が整備されたが、果樹相場暴落の影響で「耕作放棄地」となり、「景観の悪化」に加え、「鳥獣被害」の温床となっている。また地域の基幹産業の衰退と「高齢化」の影響で「担い手不足」も地域の深刻な課題となっている。  
・上記課題対策を地域金融機関として考える中、肉用牛生産の低コスト化が図れる「肉用牛の周年放牧」(H26年農林水産大臣賞受賞)が行われていることを知り、この事業を基幹産業として拡大することが有用であると判断し、平成28年に推進に着手した。

### 3. 具体的な取組内容

・推進課題は大きく4点。これを関係23機関の横断的連携で解決する取組を行っている。

- ① 放牧地の集積 → 地域への啓発と理解の醸成・土地情報の収集(市町・振興局・農地中間管理機構・当行)・・・飼養面積2頭/1ha
- ② 担い手の確保 → 既存農家の規模拡大と農外参入の提案(JAおおいた・当行)・・・JA:既存農家・銀行:農外参入
- ③ 技術の習得 → 広域ファーマースクール制度の確立・試験研究・IoT活用(先進農家・振興局・畜産試験場・九州大学・鹿児島大学)
- ④ 経営支援 → 事業計画策定・営農支援・投資・ファイナンス(振興局・JAおおいた・日本政策金融公庫・大分ベンチャーキャピタル・当行)

### 4. 実施にあたり工夫した点(金融機関の役割・推進体制面・PDCAサイクル面等)

・先進農業の推進には関係機関が横断的に連携することが必要であり「放牧推進協議会」を設立。当行は全体を取りまとめる立場で協議会を運営するとともに各機関と共に課題対策・情報共有を行っている。

・放牧推進においては、先進農業に対する地元理解が重要であり、その為にはまず地元関係機関を啓発し協力を得られることがポイントとなる。

### 5. 取組の成果(取組中の場合は目標値・KPI等)

・目標：放牧面積500ha/1,000頭(スタート2016年度)。取組の成果は下記①～④。

- ①放牧地集積実績:20ha/2件、利用確定:24ha/1件、利用内定:11ha/1件、②経営開始:2件(個人経営2件・移住者7名)、参入内定(研修中:3件・移住者7名、うち農外参入企業:1社)、③広域ファーマースクール確立:H30年度運用開始、その他赤身肉生産研究着手(生産者の出口戦略):H30年度試験研究開始、④事業支援:JA(預託事業・補助事業)、公庫(個人経営開始対応)、大分ベンチャーキャピタル・大分銀行(農外参入企業)+ABL導入。なお、平成31年3月に当行グループより融資(30百万円)、出資(10百万円)を実施。









## 夢逢いファームとは

平成29年8月、地元の基幹産業である農業に主体的に取り組むことを目的として、株式会社宮崎銀行および宮銀ベンチャーキャピタル株式会社の出資により、設立されました。“産地づくりによって多くの若者が「仕事（農業）」という「夢」に出逢えますように”との思いを込めて「株式会社夢逢いファーム」と名付けられています。





## ○経営理念～philosophy～

- ・当社は地域農業の明日を考え、健全かつ謙虚な歩みで信頼に応える。
- ・「安全」、「安心」な作物を栽培することに努力を惜しまない。
- ・新たな農業ビジネスへのアグレッシブなチャレンジを通じて地元経済の発展、「地方創生」を牽引する。
- ・社員が農業に従事することに「夢」を持ち、地域農業と共に「夢に逢い」に行く。

## ○会社概要

会 社 名：株式会社 夢遣いファーム

※登記上の「逢い」の文字のしんによりは点1つです

役 員：代表取締役 緒方 省吾

本店所在地：宮崎市大字富吉4141番地2

資 本 金：5,000万円

出 資 者：宮銀ベンチャーキャピタル株式会社、株式会社宮崎銀行

従 業 員：宮崎銀行より2名出向（役員含む）

## ○夢遣いファームの歩み

平成29年08月02日	法人設立
平成29年11月15日	富吉農場アボカド定植式
平成30年05月09日	宮崎銀行新入行員研修
平成31年01月25日	宮崎県総合農業試験場との「協働事業に関する覚書」締結
平成31年02月19日	「JGAP」認定取得
平成31年02月26日	高鍋農場 キウイ定植
令和 元年05月09日	宮崎銀行新入行員研修



富吉農場

[詳細を見る](#)



高鍋農場

[詳細を見る](#)



チャレンジ

[詳細を見る](#)



# 今後の可能性

## ローカルSDGs×地方創生



- 1 **SDGs**関係人口の創出
- 2 **SDGs**企業版ふるさと納税の実践





# (例1) 国立公園

## 草原等維持



定期ボランティア

都会の若者

↑ 関係人口支援

自治体・国



(ふるさと納税)



企業(s)



呼び込み、ESG投資

金融機関(s)

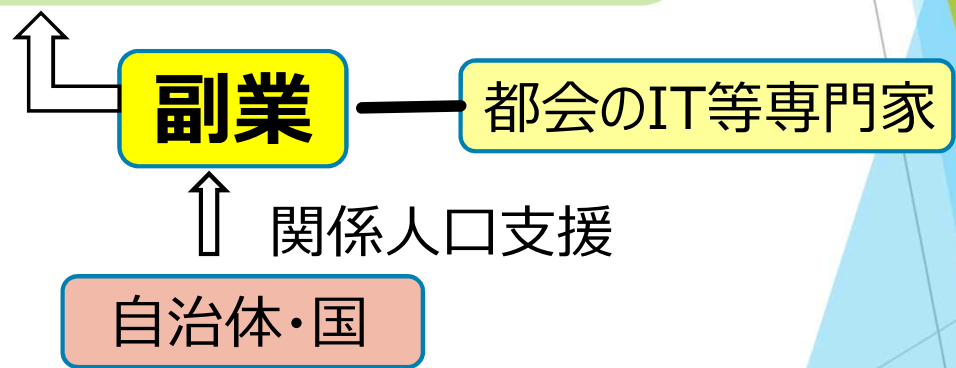
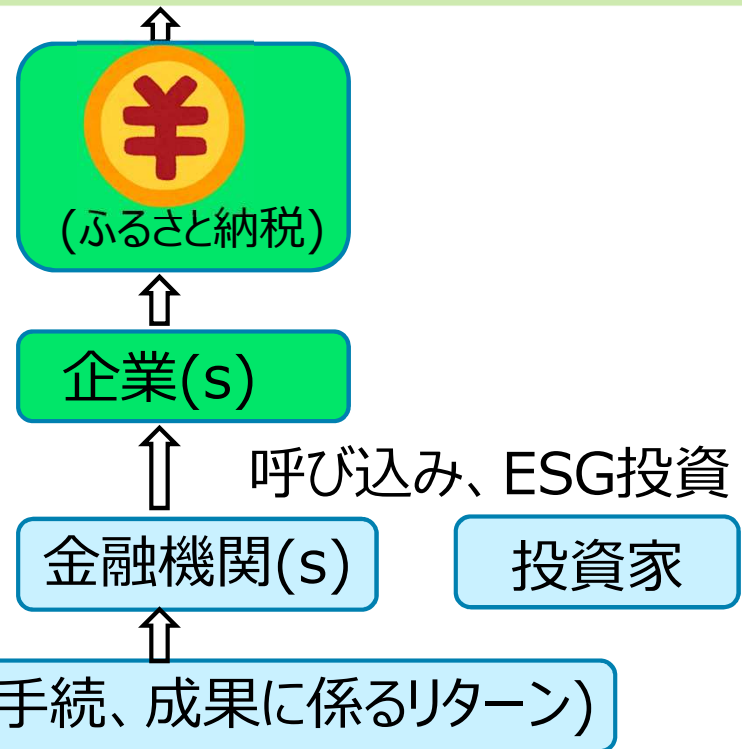
投資家



(事務手続、成果に係るリターン)



# (例2) 地域資源を用いた持続可能な産業





# ローカルSDGs×地方創生

〜〜〜 着眼点 〜〜〜



## 金融機関

預金・決済機能 + 資金供与  
事務手続き、成果へのリターン



## 国

企業版ふるさと納税拡充+関係人口支援



## 都会の若者

高度な専門知識・ノウハウ  
新しい価値観。金銭以外の観点から副業